

ボランティアで味わった「喜び」と「感動」を胸に

「ユースボランティア 2004」の夏休み体験を終了

青少年の夏休みを利用した市民活動団体や福祉施設でのボランティア体験活動が、昨年に引き続き(社)神奈川県青少年協会、(社)茅ヶ崎市社会福祉協議会、茅ヶ崎市民活動サポートセンターの共催事業として行われました。

今回は、昨年より21名多い、93名の中・高・大学生・専門学校生が参加し、13の活動団体の中から自分が希望するボランティア先を見つけて受入先と相談して体験活動を行いました。

参加した中学生は「はじめは不安だったが体験してみて、楽しかった。また機会があったら参加したい。」また、子育て支援の受け入れ団体の方から「最初は、子供達と上手に付き合っていけるかが心配だったが、馴れるにつれて積極的に働いてくれた。本当に有難う。」との感想が寄せられました。

ボランティア体験の感想発表会に参加された茅ヶ崎市国際交流協会の藤野さんはインタビューで「今年初めて受け入れました。日本語グループの中で学生さんにどんな活動をしてもらえるか。また、外国人と英語で話したいという希望をどうかなえるか考えました。この会では働くとか援助(ボランティア)してもらうのではなく一緒に体験してもらうことが目的でした。」と話されました。参加者の活動報告、感想はサポートセンターに11月末まで展示してあります。

今回受け入れをしていただいた団体は次のとおりです。

里山学校 湘南動物愛護会 茅ヶ崎市国際交流協会 柳島青少年キャンプ場
ほのぼのビーチ実行委員会 かもめ 子育て支援ボランティアグループきらきらぼし
茅ヶ崎駅北口子育て支援センター 社会福祉法人翔の会湘南鬼瓦 NPO 法人パーソナルサービスセンタートトム
特別養護老人ホームカトレアホーム 学童保育所たんぽぽクラブ 萩園ケアセンター



「里山学校の皆さん」との蛙の池作り



子育て支援ボランティアグループ
きらきらぼし

ホームページ作成入門講座のご案内

「市民活動を多くの人に知ってもらいたい。」そんな思いはありませんか？
そんな時、活動の記録を伝えるホームページがあればとても便利ですね。

今回の講座では、ホームページ作成の専用ソフトを使い基本的な操作を覚えながら、受講者の皆さんからのアイデアも取り入れ実際に簡単なホームページを作ってみます。あなたの活動団体のPRに活用してみませんか。

日程、受講対象者は下記の通りです。

開催日時 基礎コース 11月5日(金) 18:00~20:30
実務コース 11月6日(土) 12日(金) 13日(土) 18:00~20:30

受講対象者 * 市民活動を行っている、又は予定されている方
* 全講座4日間(基礎・実務コース)受講できる方
* インターネットを利用している方
* パソコンで簡単な図形描画や画像処理ができる方

その他 パソコン持込も可能です(IBMホームページ・ビルダーV8をインストールされたもの)

募集人員 先着15名 受講料 1,000円(テキスト代)

申込み サポートセンター備え付けの申し込み用紙にご記入の上センター事務局宛にお申込みください。

FAX、E-mailでも申し込みできます。TEL・FAX 0467-88-7546 E-mail s-center@pluto.plala.or.jp

活動団体紹介

ムリンディノ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト

ルワンダでは過去 30 年にわたり戦争が起こっていました。1994 年 4 月、部族間抗争に端を発して起きた大虐殺は 100 万人以上の死者を出し、たくさんの人々が地雷や戦争の惨禍に巻き込まれ、障害を負いました。現在、国内には 80 万人もの内戦被害者・ポリオ・事故・医療ミスなどで障害を持つ人がいると言われています。

「ムリンディノ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト」はこれら障害を持った人たちの自立を支援するために結成された NGO(非政府組織)です。

障害者の自立、社会復帰の支援として義肢製作や職業訓練を行っています。

障害者の夢と希望を叶える一つの方策として障害者スポーツの普及に力を入れています。

2000 年シドニー・パラリンピック初参加、多くの人に関心を寄せました。また今年 2004 年アテネ・パラリンピックにも参加しました。

ゲストハウス & レストランの運営、ここからの収益はすべて障害者支援に還元されます。

このような活動を息長く継続していくためには人の育成と同時に継続的な資金の確保が不可欠であり、日本での講演活動や報告会を定期的に行っています。

日本事務所 茅ヶ崎市東海岸南 6-6-69 吉田方

Email info@onelove-project.info

URL <http://onelove-project.info/>



障害者サッカーチームの練習風景



NPO 法人 e-Drive(イードライブ)

市民の皆様への教育を支援することを目的として平成 16 年 6 月設立しました。おもな活動内容をご紹介します。

1 湘南コミュニティー・カレッジ

豊かな人生を送るための生涯学習を提供することを目的とした、市民のための講座です。今秋から「情報」「文化」「文学」「国際政治」「経済」の各コースを開催します。現役および元大学教授らによる多彩な講師陣が、大学の 2 単位に相当する 12 回をとおして、それぞれのテーマを深く探求していきます。

関心のある個別の講座も受けられます。

* 9 月 25 日(土)より毎週土曜日、全 12 回、茅ヶ崎市民文化会館などで開催します。

2 IT 講習会の実施

南湖公民館パソコン講座に、e-Drive が青年講師を派遣しています。初心者の方、興味はあるけど使うことにためらいを感じている方、操作で壁にぶつかった方などを対象にパソコンを楽しんでもらうことが目的です。

次回は 12 月上旬に開催予定です。

URL <http://www.e-drive.info> Email info@e-drive.info

TEL 080-1052-6989 FAX 0467-88-7546

レターケース№76



パソコン講座

茅ヶ崎録音奉仕会



録音テープの作成や対面朗読にあなたの声

をいかしてみませんか？

視覚障害者に「広報ちがさき」をテープに録音し、お届けしようと始めた活動も今年で 28 年。現会員 74 人。日々視覚障害者と共に歩み、「情報を正確に伝える」を

モットーに活字を音声化し情報を提供しています。

活動内容 発行のテープ

- * 広報ちがさき、市議会だより、社協ちがさき
- * テープ雑誌「さざ波」、取材テープ「街のそよ風」
- * 新刊本・話題本紹介の「ブックガイド」
- * 天声人語、歌壇、俳壇、川柳、エッセー集
- * 臨時に「選挙のお知らせ」や行政依頼の冊子などプライベートサービス
- * 市内の施設で対面しながら本や雑誌を読む
- * ご希望の印刷物をテープや CD 図書に制作する

その他

読者との交流をはかるため懇親会の開催、市内中学校の福祉体験学習に講師派遣、市社協や地区社協行事への参加協力。

近年テープから CD へと録音環境も複雑になり、デジタル新機種の習熟や CD 図書のパソコン編集と活動内容も多様化しています。読者のニーズに応じ、「さりげなくそばにいて同じ目線で」を心がけ、会員一同ハートのある活動を続けたいと願っています。

連絡先：茅ヶ崎市社会福祉協議会 TEL 0467-85-9650

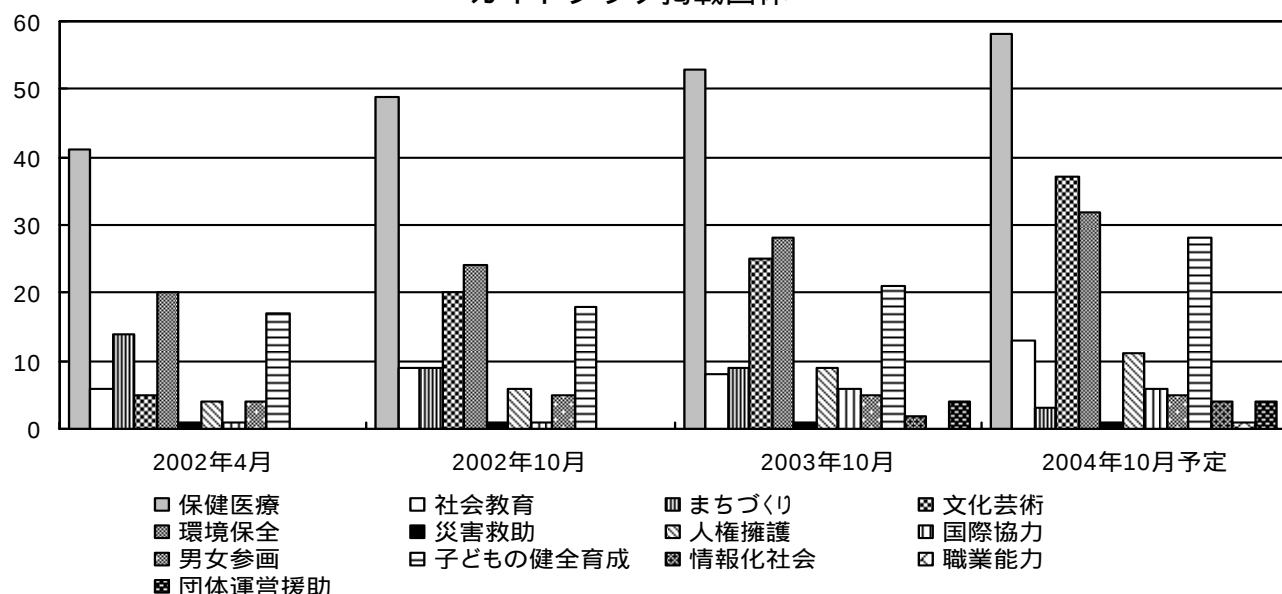
茅ヶ崎市長録音奉仕会会長 向田タミコ

「市民活動団体ガイドブック」2004年度版 10月末発行予定

ちがさき市民活動団体ガイドブックの企画・編集を茅ヶ崎市民活動サポートセンター管理運営委員会にて行うようになって、今秋で3回目となりました。今では情報の発信と共有化の役目をしっかりと果たし、市民活動を推進していく上で多くの皆さまに活用していただいております。掲載団体数も年々増加し(昨年比で22団体の増加)、今年度につきましては193団体の登録となる予定になっています。この掲載団体にはNPO法人27団体(昨年比で5団体の増加)も含まれ、サポートセンターにて法人化に向けた相談に対応した事例もあります。活動分野については、保健医療 福祉 文化・芸術 スポーツ、環境保全、子どもの健全育成などの分野などで、顕著な増加がみられます。新しく団体の掲載希望をされるきっかけとしては、サポートセンターの施設利用や、セミナー、交流会など市やサポートセンターが主催する事業への参加などのようです。

団体数

ガイドブック掲載団体



募 集

ちがさき市民活動 サポートセンター

団体のPRの場として

「掲示スペース」をご活用ください

サポートセンターのフリースペースの壁面(ピクチャーレール)を各団体のPRにご活用ください。
パネルフレームはセンターでお貸しします。
掲示の内容は当センターの運営趣旨に沿うものにしてください。

掲 示 期 間 : 12月1日から17年2月28日まで
掲 示 団 体 数 : 6団体 希望団体が多数の場合抽選
申 込 期 間 : 11月1日(月)～15日(月)
募集は3ヶ月ごとに行います
各回ごと6団体以下の場合は再度利用できます
掲示物の大きさ : パネル1枚分(1030mm×720mm)

利用者の声

- Q: 公民館でパソコン勉強会を行っています。パソコンが8台しかなく勉強会に支障があります。サポートセンターのパソコンを貸してもらえますか。
- A: 当センターのものを貸し出すことは出来ません。公民館の職員に事情を説明し、生涯学習課にも相談していただくようにしました。
- Q: 活動報告をするのに視覚的に訴えたいためプロジェクターの貸出をしてくれる所を教えてください。
- A: 市の施設ではまだありませんが、ご要望が多いので今後の検討課題とします。
- Q: 他市の団体ですが支援施設の受託運営をするためのノウハウを教えてください。
- A: 昨年度の当センター事業報告書、収支報告書などの情報提供とNPO法人になる意義、必然性を充分内部で協議することをお薦めしました。
- Q: 石鯨の利用を進めている葉山市の団体: こども達が地引網をした後、水や海的环境について、わかりやすく話をしてもらえる団体を紹介してください。
- A: ビーチクリーンアップ、浸食問題をテーマに活動している団体を紹介して、10月に協力してもらえることになりました。
- Q: 小学6年生です、何か続けてできるボランティアを紹介してください。
- A: 来館してもらい、希望、条件を聞き動物愛護団体を紹介、8月末から週2回放課後にボランティアを開始しました。

さまざまな分野の市民活動やNPO、ボランティアなど非営利で社会に貢献する活動をしている人、これから始めたい人達のための拠点施設です。

開館時間 午前9:30～午後9:30

休 館 日 毎月第3水曜日

年未年始 12/28～1/3

サービスメニュー

- フリースペース** 会議・打ち合わせ(予約不要)
- 作業コーナー** ・印刷機
(用紙持込1製版 500枚まで 100円)
・紙折り機(無料)
・コピー機(1面 10円)
・ラミネート(A3/100円、A4/50円)
- ロ ッ カ ー** 大型・使用料 月 400円
小型・使用料 月 200円
- レターケース** 郵便/FAXの仲介可(無料)
- 情報コーナー** インターネットによる情報検索(無料)
無線LANにて印刷できます
- パ ソ コ ン** 作業用貸し出し(5台)

サポートメニュー

ちらい・ポスターの展示・掲載(要申込/無料)
市民活動やボランティア関連情報の提供
市民活動やボランティアに関する相談・助言
市民公益活動団体データベース登録(随時)

アクセス

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7

TEL/FAX 0467-88-7546

E-mail s-center@pluto.plala.or.jp

URL <http://business2.plala.or.jp/support>

